

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 当科における乳児血管腫の臨床的検討

研究の目的

乳児血管腫は乳児期に発症する良性の血管腫瘍であり、自然退縮傾向を示しますが、整容的な問題や機能障害のリスクがある場合には早期の治療介入が推奨されます。2016年にプロプラノロール内服治療が保険適用となり、従来のダイレーザー治療に加えて治療の選択肢が広がりましたが、実臨床では病変型（局面型、腫瘤型、皮下型）や発生部位に応じた治療選択が求められます。

本研究では、治療介入を行った症例における治療法（ダイレーザー単独、プロプラノロール単独、併用）と治療効果との関連を整理し、さらに、病変の臨床像（形態・部位など）と治療選択、治療反応の関係を検討し、病変の臨床像に即した治療戦略を検討することを目的とします。

研究実施期間： 研究実施許可日 ～ 2027年 3月 31日

対象となる方： 2022年4月1日から2025年4月1日の期間に当科を受診した乳児血管腫の患者さん 60名程度。

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに保存されている、以下の情報を本研究課題実施のために利用します。

- 1) 患者背景（月齢、性別、病変部位、在胎日数、出生体重）
- 2) 臨床所見（部位、病変数、大きさ）
- 3) 経過（治療開始月齢、ピークアウト月齢、治療終了月齢、治療期間）
- 4) 治療法（ダイレーザー単独、プロプラノロール単独、併用）

治療効果は、治療前後の臨床写真を比較して、皮膚科専門医が視覚的に評価します。

また、上記1)-2)の因子が治療効果に与える影響について統計学的に検討します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

| | |
|--------------|--|
| 本件連絡先 | 皮膚科・相楽千尋 連絡先 電話 0172-39-5087 Email: hchihiro@hirosaki-u.ac.jp |
|--------------|--|